平成18年02月 Vol.5

住所　新宿区新宿５－１７－１７　渡菱ビル３階
電話番号　０３－３２３２－２５２５
URL　http://www.ilovex.co.jp/

アイロベックス通信

㈱アイロベックス発行

アイロベックスで 常に がぶりよりの 杉山淳子です！

株式会社アイロベックス
代表取締役　杉山　淳子

あっという間に2月になってしまいました。
2月といえば、節分ですが、東京に住み出してからどんどん行事から離れてしまうことに気がついてさびしい気がします。

子供の頃は、節分といえば、大豆だけでなく、殻付きピーナッツやお菓子を混ぜて、各部屋で勢いよくばら撒いていました。
さすがに母は、掃除が大変だったことでしょう。

今は、各部屋に新聞紙を引いて、撒くというよりそっと豆を置いているという表現の方が近いような、そんな豆まきをするくらいです。

歳の数だけ大豆を食べる。夜道にそっと大豆を置いてくる（厄除けらしいですが）。そして、少なくとも翌日は、豆を置いた場所には、近寄らないようにしろと母に言われました。

要するに、私が捨てた厄が、通りがかった誰かに付くということらしいのです。結局、厄から逃れるためには誰かにその厄を付けるしかない。日本の行事は、「らせん」（ビデオを見た人が死ぬ。死なない為には誰かにビデオを見せるしかない）のようにホラーだったんですね。

私の厄を背負った人はいるんでしょうか。
そして、私自身も、知らず知らずのうちに他人の厄を背負っていたのかもしれません。

アイロベックスの歴史

あの時君は若かったシリーズ第三弾！

今回は初代宴会部長沖山さんです。写真は7,8年前の社員旅行だと思われます。
このときの行き先は、韓国はソウル！念願の海外旅行でした。
沖山さん、ほっぺがすっきりしてますね。このころはVB、Accessの全盛期。データベースは今と同じくOracle、SQLServer が中心ですが、Oracleのほうが若干多かったでしょうか？そのため、教育でも Oracle Masterの資格を取るように指導し始めたものでした。このころの実績を元に、沖山さん、見並さんのOracleチューニングなどの教育も社内で実施されました。

お客様の声は天の声

株式会社富士通システムソリューションズ
業務ソリューションサービス本部 建設ソリューション部

永田 勇一　様

いつもお世話になっております。
Ｆｓｏｌの永田と申します。
弊社とアイロベックス様は古くからのお付き合いですが、私自身は１年程前に参画したＰＪにて、初めてご一緒に仕事をさせていただきました。
半年ほど常駐して仕事をさせていただきましたが、貴社様に対する私の印象としては、とても華やかで元気な会社だな～と感じています。年齢の若い方が多く、オフィス全体がキレイ（特筆すべきは椅子の座り心地の良さ）で、皆様が生き生きと仕事をされている印象を受けました。また、このアイロベックス通信やホームページなど広報活動がとてもユニークですよね。
私も「社長のブログ」、「今週のアイロベックス」など密かに拝見させていただいています（甘党の私としては、「マミドバーガー」とっても気になります）。
技術的な面においても、Javaでのプログラム開発を一緒に行いましたが、皆様のもつ技術力の高さには驚かされ、私自身とても勉強になりました。最後になりますが、貴社様の益々のご発展をお祈りするとともに、今後とも変わらぬご支援をいただけますよう、よろしくお願い致します。

ありがとうございます。
「アイロベックス通信」も、密かではなく、
大っぴらに読んでいただける様、努力いたします！

今月のスター社員　孤高のオラクリスト　見並　圭一

見並　圭一
34歳
アイロベックス歴　10年
システム事業部
通称「ミスター　K」

趣味：スキー

アイロベックス屈指のOracleマスター。アイロベックススキー部の部長としても活躍している。若手をまとめるお兄さん的存在。

峰尾：Oracle Platinumを持っているんですよね。
見並：持ってますよ。
峰尾：今、私もOracleの資格勉強をしているのですが、Platinumがどれほど難しいのかは想像もつきません。
見並：Goldを取るときは少し大変だったけど、Goldを取ってしまえばPlatinumはそれほど難しくはなかったね。
峰尾：Oracleの資格を取ろうと思った理由は何ですか。
見並：やはりシステム開発においては、DBの知識は最重要だと思ったからね。そんなことを考えてOracleの資格を取ろうかなと。
峰尾：なるほど、言われてみると確かにその通りですね。次に、見並さんは今までどのような仕事をされてきたのですか。
見並：小幡さん(アイロベックスのNo.2)の下について、建設関係のシステムを主に手がけてきたかな。建設関係は十分こなせるようになったから、最近はもっぱら一人で仕事を頂くようになってきたね。
峰尾：すごいですね。では、小幡さんと一緒のときと見並さんが一人で仕事をするようになってから、どのように変わりましたか。
見並：やはり、小幡さんといる時は、何でも小幡さんがやってしまうんで、どうやって技術や考え方を盗もうかと必死だったね。実際、一人で仕事をやるようになると、以前にもまして小幡さんのすごさがわかった一方で、仕事に対する責任感とやりがいが、自分の中でとても大きなものとなり、毎日が充実した日になったよ。
峰尾：見並さんを見ているとそんな気がします。見並さん、これからもバシバシ仕事をがんばってくださいね。

「XziNet Manage」をリリースしました!!

『 XziNet Manage（エグジネット 営業推進会議）』　新発売

[製品ホームページ] http://www.xzinet.com/sales/index.htm

● 案件情報と営業プロセスの見える化を実現

営業業績を見えるかし、組織営業力を高める!

XziNet
エグジネット 営業支援＆営業推進会議

『ＰＧの日常』

今月のめがね

ツルが折れてますが、使っています。
緑青がふきだしてきたら、金具を分解して掃除します。

ソフトウェア開発部　竹藤

一昨日「つる」の付け根がぽきっと折れてしまいました。
なので、無印良品へ出向き「つる」だけ新調しました。無印で作ったＭｙメガネ、３１５０円で装いも新たになりました。

マーケティング部　永光

●編集後記

今回はある方より四コマをはじめるようにとのご命令を頂きまして、早速チャレンジしてみました。
内容は最近流行？のキャラクターをモチーフにし最近流行！のリフレッシュ法について書いてみました。
四コマは今後どうなるかはわかりませんが、次回も、お楽しみに。